

雨にも負けず、風にも負けず、原発にも風評被害にも負けない、東に困っている組合員さんがいれば、行って相談に乗り、西に助けを求めている組合員さんがいれば、すぐに駆けつけるそんな浜通り医療生協に、私たちはしたい！



震災復興ニュース

【No.3.2011年4月27日(水)発行】

医療生協 組織部 電話 92-3099 Fax92-3105

江名小で炊き出し

生協病院では、江名小の避難所でトン汁の炊き出しをしました。神白支部の皆さんの協力を得て 100 食をふるまいました。



江名小での炊き出し

地域訪問で要望が次々

小名浜の古湊、竹町、横町、定西、吹松など、浸水被害にあった地域を回った今日の訪問。訪問する私たちも 3 日目でレベルアップ。どんなことを聞けばいいかがわかってきました。



傾いたブロック塀
早速明日組合員さんと一緒に大家さんのところに行きます

「アパートの隣の部屋の壁が倒れてきて困っている。」「避難先から戻ってきたら、ブロック塀が倒れそうになっていた。どうしたらいいのかわからない。」「畳が海水



困りごとはないか丁寧に聞き取ります

を吸ってしまったが、片付けを手伝ってほしい。」などの要望が次々と出てきました。

困りごとお助け隊

一方困りごとお助け隊は訪問チームが聞き取ってきた相談の解決に向かいます。今日は道珍の組合員さん宅でブロック塀の撤去作業。明日はチームを増やして、壁の補修や大家さんとの交渉にあたります。



津波に負けず咲く桜